

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

センサー付き セラミックファンヒーター

DSF-VN124

もくじ



- 安全上のご注意…………… ①～②
- 各部の名称…………… ③～④
- 知っておいて
いただきたいこと…………… ⑤
- 使いかた…………… ⑥～⑩
- お手入れ…………… ⑪
- 収納のしかた…………… ⑫
- よくあるご質問…………… ⑬
- 故障かな?と思ったら…………… ⑭
- アフターサービスについて…………… ⑮
- 仕様…………… ⑯
- 保証書…………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社センサー付きセラミックファンヒーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOKを
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

⚠ 注意

誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

⚠ 警告



分解・修理・改造をしない

分解禁止

火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



本体を水につけたり、水をかけたりしない

水濡れ禁止

ショート・感電の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う



交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

交流100V
15A以上

他の機器と併用したり、延長コードを使用すると、発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取付面のホコリなどは、定期的に乾いた布でふき取る

ホコリをとる

プラグにホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



電源プラグは、根元まで確実に差し込む

根元まで差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときはコードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火する原因になります。



プラグを抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電や、やけどをすることがあります。



プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

異常時（焦げくさいにおいがするなど）は、運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電やけがの原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを高温部に近づけて使用しない

コードが過熱破損して、火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードをたばねて通電しない

コードが過熱し、火災・感電の原因になります。

⚠ 警告



注意する

次のような方がお使いのときは周囲の人
が特に注意する

- ◆乳幼児・皮膚感覚の弱い方・自分で操作ができない方
- ◆お年寄り・ご病人・深酒をされた方・疲労のはげしい方
- ◆眠気をさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方



包装用ポリ袋は、お子様の手の届かない
ところに保管する

誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。



必ず吸気フィルターをつけて運転する

本体内部にホコリが入り故障や異常発熱などの
原因になります。



浴室や屋外で使用しない

感電やショート・発火の原因になります。



長時間、温風を身体に当てる

低温やけどや体調不良、健康障害のおそれが
あります。



危険物や燃えやすいものの近くや机の下
など周囲を囲まれた場所で使用しない

スプレー缶やカーテンの近く、狭い場所でのご使用は
爆発や火災の原因になります。



洗濯物の下に設置して運転しない

洗濯物が落ちて本体にかかると、故障・発煙・発火の
原因になります。



禁止

就寝中や外出中は、使用しない
寝具が触れたりして火災の原因になります。



禁止

すき間などからピンや針金など、異物を
入れない

感電や火災の原因になります。



禁止

本体に衣類などの物をかけて運転しない
過熱し、変形や故障・火災の原因になります。



禁止

使用中や使用直後は顔などを近づけたり、
高温部に触ったりお手入れをしたりしない
やけどの原因になります



禁止

本体の吸気口や吹出口をふさがない
過熱して、火災の原因になることがあります。



禁止

子供など取り扱いに不慣れな方だけ
使わせない
幼児の手の届くところで使わない
感電やけが、やけどの原因になります。

⚠ 注意



初めて使用するときは、必ず換気を十分に
行う



製品を移動するときは、次のことに注意
する

破損やけがの原因になります。

- 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源コードと取っ手をしっかりと持って滑らない
ようにする
- 製品を引きずらない



直射日光が当たる所や暖房器具の上や
近くに置かない

プラスチック部分が変形・変質・変色するこ
とがあります。



禁止

本体は、凹凸や傾斜面などの不安定な場所
で使用しない

転倒して、火災や故障の原因になります。



禁止

ペットなどの暖房に使用しない
ペットが電源コードをかじったりして、故障や火災の
原因になります。



禁止

本体にこしかけたり、もたれかかったり
しない

転倒してけがの原因になります。



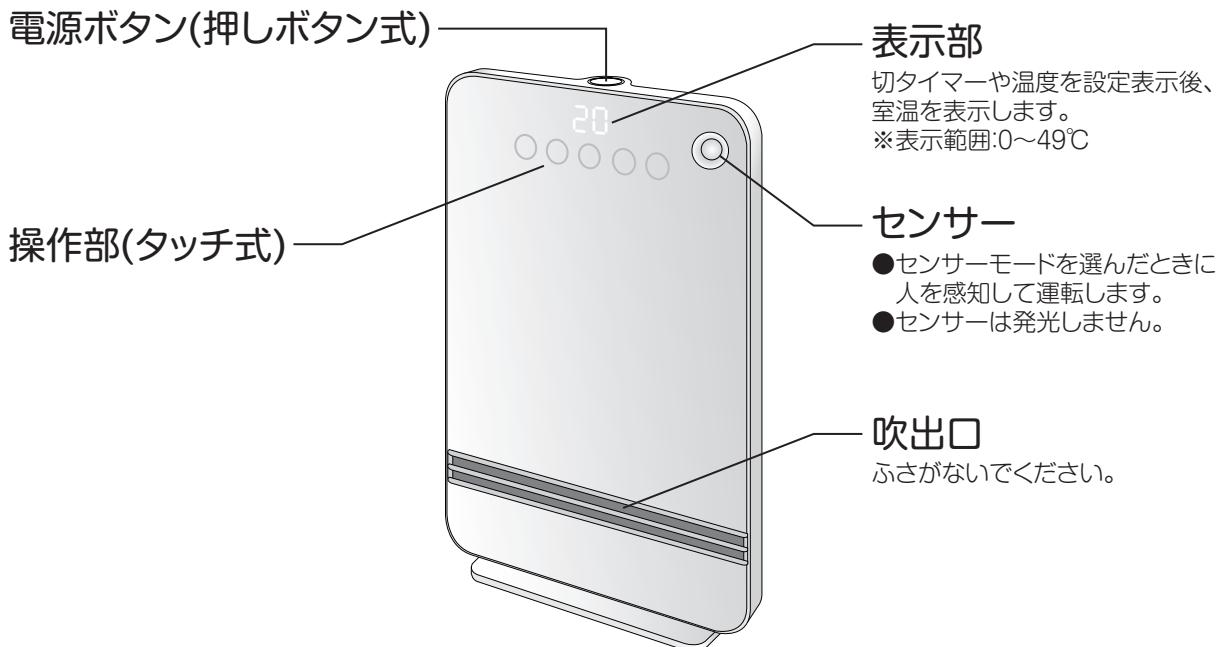
禁止

吸気フィルターを熱湯で洗わない
直火に当てる乾かさない

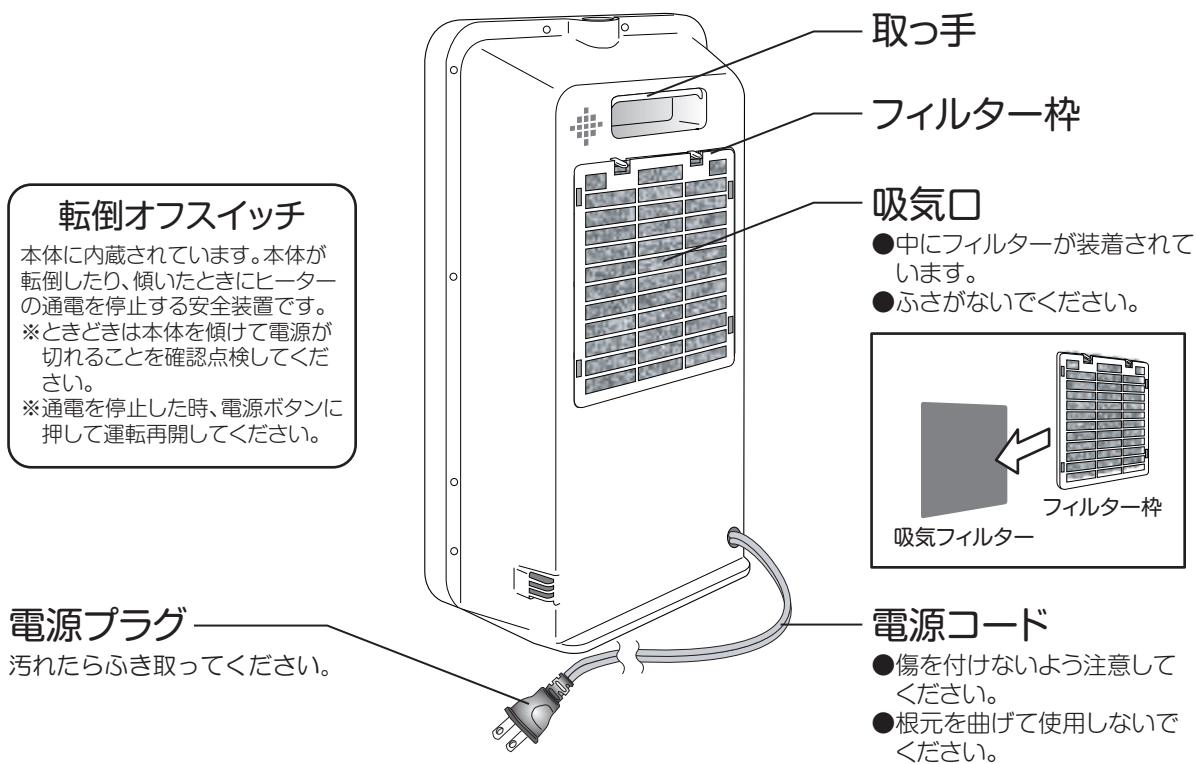
変形・変質の原因になります。

各部の名称

正面



背面



各部の名称

操作部



風量ボタン



タイマー



温度設定



センサー



ヒーター

ヒーターボタン

風量を2段階に切り替えます。

切タイマーボタン

温度設定ボタン

ボタンを押して設定した温度で自動運転します。

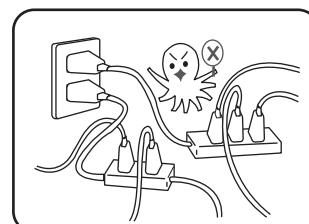
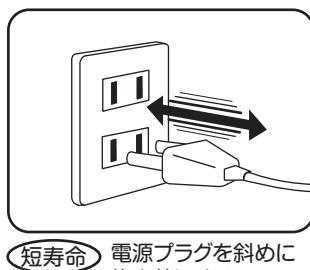
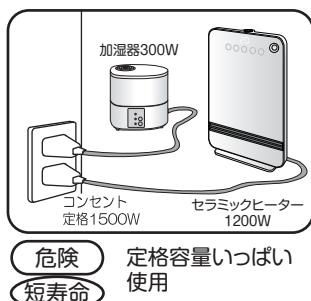
センサーボタン

センサー運転と連続運転に切り替えます。

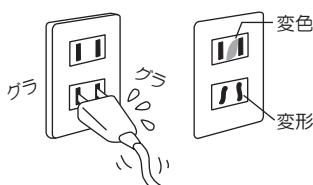
本体の操作ボタンはタッチセンサー式です。ボタンを指先全体でしっかりと触れてください。
触れる面積が小さいときは、反応しないことがあります。

知っておいていただきたいこと

- 初めて使用するときには、少しにおいや煙が出ることがあります、ご使用にともない出なくなります。
- 運転開始直後は、温風の温度が低いことがあります、すぐに暖かくなり異常ではありません。
- 運転時には、吹出口の前方60cm以内にものを置かないでください。
- 電源は、家庭用の交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。特に温風使用時にコンセントを他器具と併用したり、延長コードを使用すると発熱による火災の原因になることがあります。また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。
- 電源プラグの刃が変形したり変色している場合や、コードに傷などがある場合は、使用を中止して修理をご依頼ください。
- 当製品は温風・乾燥使用時の消費電力が大きいため、正常でも通電中は電源プラグが多少温かくなりますが、コンセントとの接触が悪いと異常に熱くなることがあります。
- コンセントなどの配線器具は、設置後徐々に経年劣化し、最悪の場合は焼損・火災の原因になります。異常を感じたら、下記の点検を行ってください。
電源プラグやコンセントが熱かつたり、変形したときは、コンセントの交換が必要です。また次のような使用は寿命を短くしたり電気事故の原因になります。



(コンセントの点検) 次のようなコンセントは、早めの交換をしてください。



- 電源プラグが軽く差し込めたり、すぐに抜けてくる。
 - 変色していたり、変形している。
- ※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むとき、多少力が必要で、差し込んだ後もぐらぐらしません。

- この商品は、一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

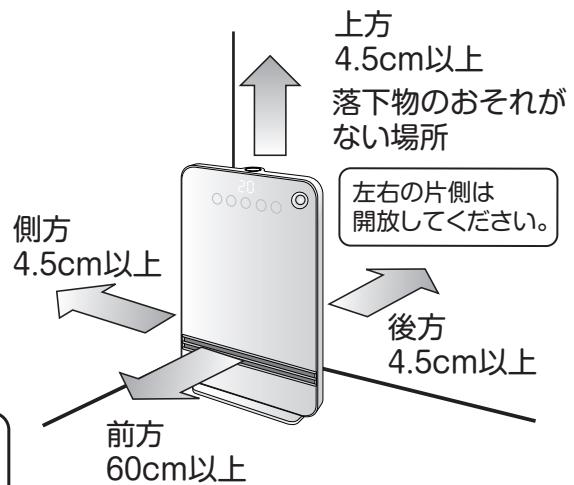
使いかた

【設置する】

- 周囲から右図のように離して設置してください。
- 安定した場所に設置してください。
- 洗濯物の下やカーテン、布団、新聞など燃えやすいものの近くで使用しないでください。また、本体の上に物をかぶせないでください。
- 机の下など周囲を囲まれた場所や、他の熱源に近づけて使用しないでください。火災の原因になります。

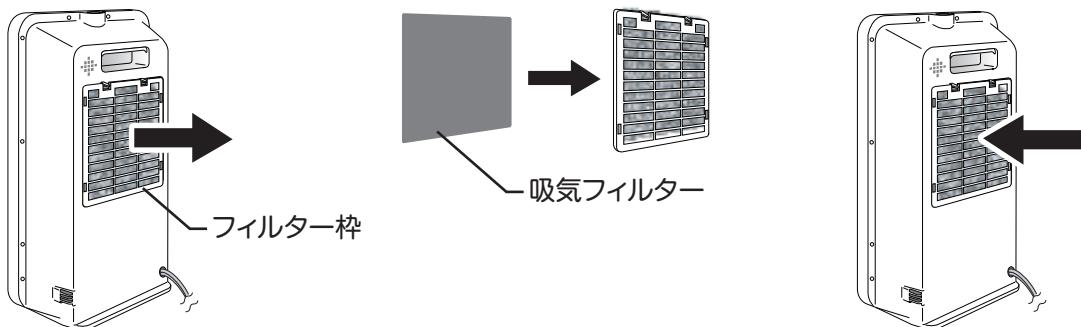


電源コードをたばねたまま使用しないでください。
また、使用しないときは電源プラグをコンセント
から抜いてください。発熱・発火の原因となります。



【吸気フィルターをセットする】

- ①フィルター枠を外す。
- ②吸気フィルターを
フィルター枠にセットする。
- ③フィルター枠を
元通りにセットする。



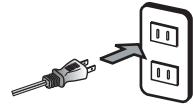
オートオフ機能について

- 連続運転開始後、何も操作をしないと5時間で運転を停止する機能です。
運転中に何か操作をすると、その時点から5時間後に運転停止します。
- 続けて運転したいときは、再度電源ボタンを押して設定してください。
- センサー運転と自動運転の時には、オートオフ機能は作動しません。

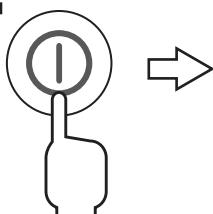
使いかた 一連続運転一

1 電源プラグをコンセントに差し込む

- コンセントの定格を超えないようにしてください。
- ゆるみやがたつきがあるコンセントは使用しないでください。
- 電源プラグの根元までしっかりと差し込んでください。



2 電源を入れる



電源ボタンを押すと、「ピッ」と鳴り、風量「弱」温風「弱」で運転が始まり、室温を表示します。

※室温は、本体内部で感知していますので、実際の室温と異なることがあります。

3 温風を切り換える



ヒーター
温風「弱」→緑点灯
温風「強」→橙点灯
送風 → 消灯

ヒーターボタンに触れるごとに温風が「強」と「弱」2段階と送風に切り換わり、強弱に応じてヒーターボタンが点灯します。(送風時には消灯)

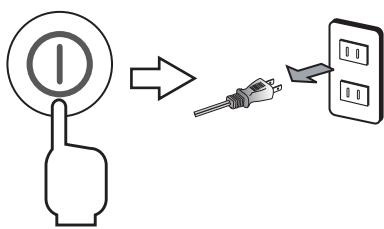
4 風量を切り換える



風量
風量「弱」→緑点灯
風量「強」→橙点灯

風量ボタンに触れるごとに風量が「強」と「弱」2段階に切り換わり、強弱に応じて風量ボタンが点灯します。

5 運転を終了する



電源ボタンを押してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。



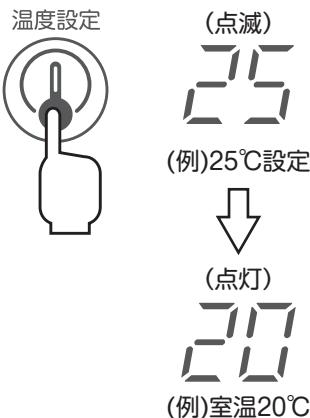
長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、火災などの原因になります。

使いかた

－自動運転－

温度センサーが設定した温度を自動的に保つよう運転します。

1 自動運転をする



- 電源ボタンを押した状態で温度設定ボタンに触ると自動運転に切り換わり、温度設定ボタンに触るたびに、設定温度が1段階ずつ高くなっています。
(設定温度が点滅表示します。)

→16°C→19°C→22°C→25°C→28°C→

- 設定した温度表示が点滅から室温点灯に切り換わると設定が完了し、風量「強」、温風「強」で自動運転します。

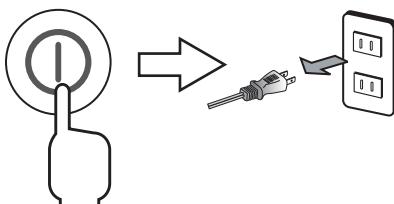
※自動運転時には人感センサーは作動しません。

(自動運転時の動作) 自動運転時には次の動作を繰り返します。

- 設定した室温になると、風量「弱」、温風「弱」に切り換わります。
- 設定温度より室温が約3°C高くなるとヒーターの通電を停止し、30秒送風して運転を停止します。
- 設定温度より室温が約2度下がると、風量「強」、温風「強」に切り換わります。

- 機器の設置条件などにより、設定した温度は、室温と異なることがあります。目安としてご使用ください。
- 温度設定をすると、設定より室温が高いときは運転を停止します。運転させたいときは、設定温度を高くしてください。
- 室温が28°C以上のときは運転を停止します。

2 運転を終了する



電源ボタンを押してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。



長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、火災などの原因になります。

使いかた センサー運転

センサーが人の動きを感じて運転します。

1 センサー運転をする



- 電源ボタンを押した状態でセンサーボタンに触れるとセンサー運転に切り換わり、センサー運転ボタンが点灯します。
- 風量と温風の切り換えができます。(8ページ参照)
- 再度、センサー運転ボタンに触ると連続運転に戻ります。

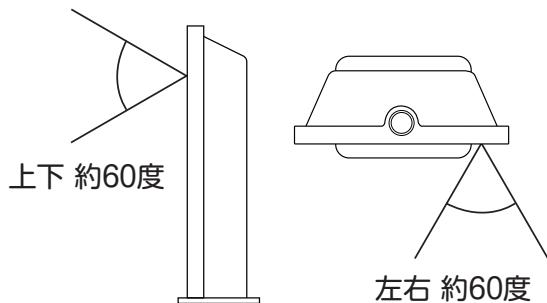
センサー温風運転：人の動きを感じなくなると、約1分後に温風が停止して約30秒間冷却のため送風後、待機状態になります。
再度、感知範囲で人が動くと、温風運転します。

センサー送風運転：人の動きを感じなくなると、約30秒後に停止して、待機状態になります。
再度、感知範囲で人が動くと、送風運転します。

センサーについて

〔センサーの感知範囲〕

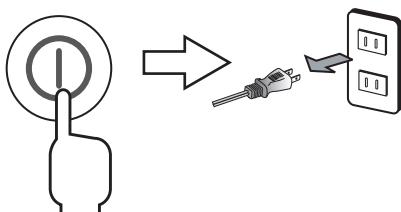
- センサーの感知範囲は、右図のようになっています。
この範囲内で人の動きを感じるように本体を設置してください。
- 人の動きが止まるとセンサーは感知しません。再度、感知範囲で人が動くと感知します。



感知距離は、約2m以内です

- ※センサーの感知範囲内に動くものがあると、センサーが作動することがあります。
- ※直射日光の当たる場所で使用しないでください。センサーが誤作動することがあります。
- ※寒い場所にいたなど、体温が低下していますと、センサーが作動しないことがあります

2 運転を終了する

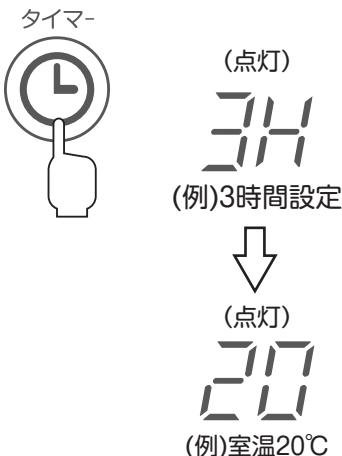


電源ボタンを押してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。



長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、火災などの原因になります。

使いかた ータイマー運転ー



- 運転状態で、切タイマーボタンに触れてください。触れるごとに設定時間が点灯表示し、室温表示の点灯に切り換わると設定が完了します。
- 設定時間が経過すると運転が停止して、表示部に「OF」と表示されます。

設定可能時間:1~4時間 (1時間単位)

- 繰り返しボタンに触れて、時間表示が消灯したときは設定解除されます。
- タイマー設定後でも時間を変更できます。
- 設定後も風量や温風の設定が変えられます。
- すぐに運転を停止したいときは、電源ボタンを押してください。
- 運転中にタイマーボタンに触ると、残りの時間が表示されます。

お手入れ

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

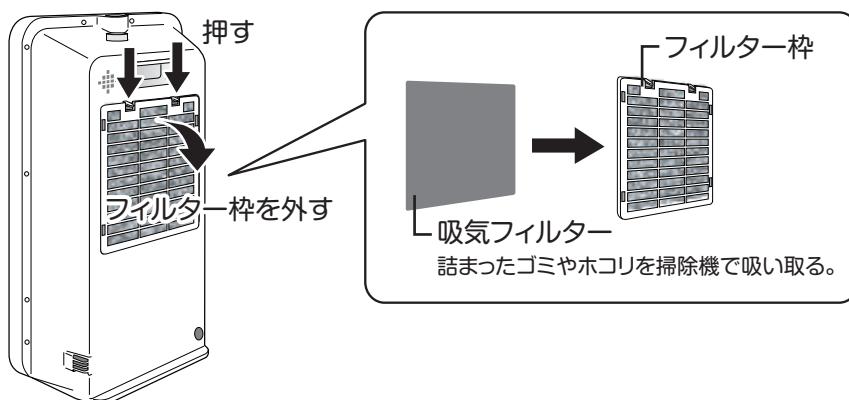
1 本体のお手入れをする

- 乾いたやわらかい布で軽くふいてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませ、固くしぼってふいてください。
- 吹出口にホコリなどがたまつた場合は、掃除機で吸い取ってください。
※シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
本体を傷める原因になります。

2 吸気フィルターのお手入れをする(1週間に1回程度)

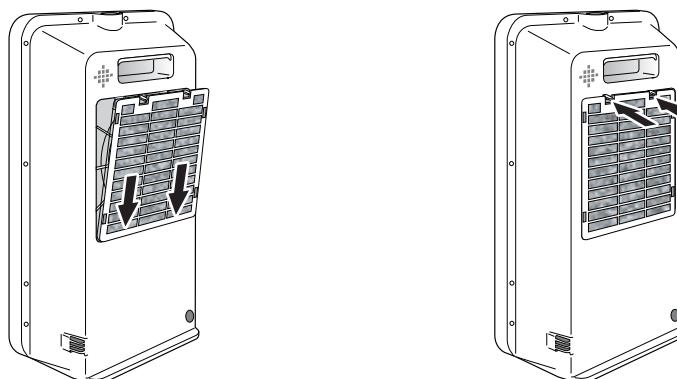
- 吸気フィルターがホコリなどで目詰まりすると暖房性能が低下したり、故障の原因になります。
定期的にお手入れをしてください。
- ホコリは、掃除機で吸い取ってください。汚れがひどい場合は、次のように吸気フィルターを外して、お手入れしてください。
※水洗いはしないでください。目詰まりし、吸気フィルターの機能が低下することがあります。

[外しかた]



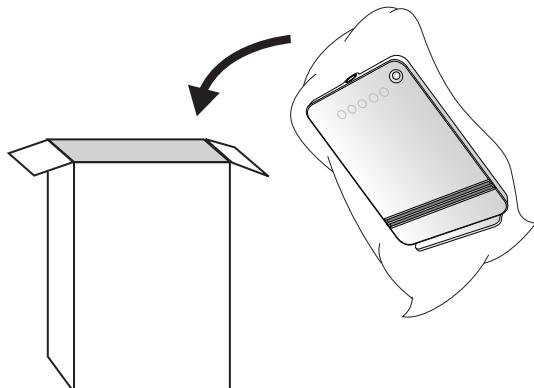
[取り付けかた]

- ① フィルター枠の下部をはめる。
- ② フィルター枠の上部を押し込む。



収納のしかた

本体をポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。
製品は直射日光を避け、湿気が少ない場所に保管してください。



※緩衝材をなくしてしまった場合や、
箱に入れないで収納するときは
製品を立ててポリ袋などを被せ、
収納してください。



電源コードをきつつくたばねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
コードが破損し、火災や故障の原因になります。

よくあるご質問

| ご質問 | 回答 |
|-------------------------|---|
| 何畳の部屋まで 暖まりますか？ | 連続運転で最大約8畳までが目安です。 ※コンクリート住宅・断熱材ありの場合 |
| 電気代はどのくらい かかりますか？ | 最大電力運転時の目安:1時間あたり約37.2円 ※電気料金目安単価31円/kWhを基に計算しています。 |
| 一日中連続で 使用できますか？ | 連続で使用いただいてもかまいませんが、連続運転時にはオート オフ機能で運転開始から5時間後に電源が切れます。 また、長期間家をあけるなどは、必ず電源を切ってプラグを コンセントから抜いてください。 |
| センサーはどのように 感知するのですか？ | 人が近づくと体から発する赤外線を感じて作動します。人が 動かないと赤外線の量が変化しませんので、約1分間以上動き がないと、人がいないと判断します。 |

お知らせ

長期間のご使用にともない、吹出口付近の色が退色することがあります、
ご使用上に支障はありません。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき

ご確認ください

運転しない

- 電源ボタンを長押ししましたか。
→電源が入るまで長押ししてください。
- 本体を傾斜させたり、転倒させて使っていませんか。
→転倒オフスイッチが働いて通電しません。
安定した平らな床面でお使いください。
- 電源プラグがコンセントから抜けかけいませんか。
→電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- 配電盤のブレーカーが働いていませんか。
→原因を確認して、ブレーカーを復帰させてください。
- センサー運転の待機状態ではありませんか。
→センサーに反応すると一定時間運転します。

電源プラグが熱くなる

- コンセントの差し込みがゆるくなっていますか。
→ゆるくなったコンセントは、ご使用にならないでください。
- タコ足配線をしていたり、コンセントの定格を超えていませんか。
→コンセントの定格以内で使用してください。
※5ページを参考にしてコンセントなどの点検をしてください。

音がうるさい

- 本体と床面の間にがたつきがありますか。
→安定した平らな床面でお使いください。
- フィルターがホコリなどでつまっていますか。
→11ページを参考にしてお手入れしてください。

運転が勝手に止まる

- 内蔵されている温度センサーが働いている可能性があります。
内部の温度が異常に高くなった場合に電源を切る安全装置です。
本体の吸気口がふさがれていったり、本体周囲が囲まれていったり、
他の暖房器具が接近していて、熱の影響を受けていませんか。
→本体の周囲は十分に空間を開けて置き、他の暖房器具とは
離して置いてください。吸気口はふさがないでください。
また、ホコリなどがたまつたら、掃除機などで取り除いてください。

センサーが感知しない

- 「センサー運転」モードにしていますか。
→センサーボタンに触れてセンサー運転にしてください。
- センサーの感知範囲を超えていませんか。
→9ページを参考に本体を設置してください。
- センサーに直射日光が当たっていますか。
→直射日光の当たらない場所でお使いください。
- 約1分間以上、人の動きがない場合は、運転を停止します。
(9ページ参照)

※上記の点検または処置をしても異常がなからなかったり原因がわからないときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 保証期間後の修理お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

●Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビゲーション 0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。

仕様

| | |
|---------|-------------------------|
| 定 格 | 交流100V 50/60Hz 1200W |
| 本 体 尺 法 | 幅280×奥行135×高さ440mm |
| 質 量 | 約3.0kg |
| 電源コード長 | 1.8m |
| 安 全 装 置 | 転倒オフスイッチ、サーモスタート、温度ヒューズ |